



うわじま 市議会だより

平成27年
(2015)
第**40**号

9月1日



実りの秋、稲穂の収穫始まる

6月定例会の日程 (6月)

- 15日 本会議 (開会、理事者提案説明)
- 22日 本会議 (一般質問)
- 23日 本会議 (一般質問、議案質疑、委員会付託)
- 25日 委員会 (教育環境委員会、産業建設委員会)
- 26日 委員会 (総務委員会、厚生委員会)
- 30日 本会議 (委員長報告・質疑・討論・表決、閉会)

平成27年度 一般会計補正予算

5億7,377万1千円を追加
総額463億9,877万1千円

もくじ

- 人事の同意・第50回定例会・請願陳情 …… 2
- 一般質問 …… 3～10
- 視察報告 …… 11～12

第50回宇和島市議会定例会 議決結果一覧表

番 号	件 名	議決結果
報告第9号	専決処分した事件の承認について	承認
専決第3号	宇和島市国民健康保険条例の一部を改正する条例	
専決第4号	宇和島市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例	
専決第7号	平成27年度宇和島市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)	
議案第78号	訴訟上の和解について	即日
議案第79号	訴訟上の和解について	原案可決
議案第80号	宇和島市介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第81号	宇和島市企業立地促進条例の一部を改正する条例	
議案第82号	宇和島市消防団条例の一部を改正する条例	
議案第83号	平成27年度宇和島市一般会計補正予算(第1号)	
議案第84号	平成27年度宇和島市介護保険特別会計補正予算(第1号)	
議案第85号	宇和島市指定金融機関の指定について	
議案第86号	財産の取得について	
議案第87号	工事施行協定の締結について	
議案第88号	工事請負契約について	
議案第89号	工事請負契約の変更について	
議案第90号	土地改良事業の実施について	
議案第91号	土地改良事業の実施について	
議案第92号	土地改良事業の実施について	
議案第93号	土地改良事業の実施について	
議案第94号	新たに生じた土地の確認について	
議案第95号	字の区域変更について	
議案第96号	字の廃止について	
議案第97号	市道路線の認定について	
議案第98号	辺地に係る公共的施設総合整備計画の一部変更について	
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	
諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	
諮問第4号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	
諮問第5号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	
諮問第6号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	
諮問第7号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	

請 願 ・ 陳 情 (今議会提出分)

番 号	件 名	議決結果
陳情第12号	伊方原発30km圏内「緊急事態準備区域」に関する陳情	継続審査

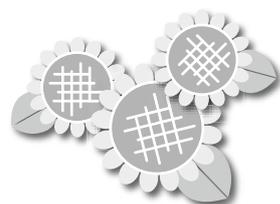
請 願 ・ 陳 情 (継続審査分)

番 号	件 名	議決結果
陳情第8号	伊方原子力発電所についての安全協定と避難計画に関する陳情	継続審査
陳情第9号	「総合評価落札方式」の採用に係る陳情	

人事の同意

市長から7件の人事案件が提案され、次の方が選任されました。

- 人権擁護委員
- 廣澤 磯野 (丸之内3丁目7番23号)
- 久保 政文 (光満甲1278番地)
- 酒井 美加 (下波3123番地)
- 山本 幹生 (三間町迫目1126番地)
- 三好 真人 (津島町下畑地甲1075番地)
- 笹岡 正孝 (泉町2丁目1番26号)
- 若松 孝子 (津島町山財5387番地)





自由民主党議員会

清水千明

就農者対策について

【質問】

地方創生の旗のもと、まち・ひと・しごと創生「長期ビジョン」と「総合戦略」作成・実行に向けて、都道府県や各自治体が知恵を出し合っています。特に第1次産業従事者が全就業者の2割を占める当市としては、雇用の創出に重点を置き独自性を出し進めていくべきと考えます。新規就農者の近年の状況と青年給付金受給者数の推移をお尋ねします。

【答 弁】産業経済部長

新規就農業者数は、平成24年度11人のうち、自営就農者数8人、新規参入者3人、平成25年度は32人全てが自営就農者で、平成26年度は40人のうち、37人が自営就農者、3人が新規就農

【質問】

者です。青年就農給付金受給者数の推移は、平成24年度3人、平成25年度7人、平成26年度20人です。

【質問】

都会から若者を発掘し、東京から宇和島へ人の流れを変えるのなら、県東京事務所へ市職員を派遣すべきと前から言っています。市長は、検討し判断していきたいと言われました。その後どのようになったかお聞かせ下さい。

【答 弁】市長

東京で、宇和島に興味を持った人が、すぐにコンパクトできる体制の人に頼むことが一番いいということで、4月からの県事務所への派遣は行っていません。

【質問】

平成20年9月9日に、宇和島シゴト人バスツアーが行われ48名の高校生が6事業所の視察や懇談を体験しました。アンケート結果では、参加者の91%が宇和島のイメージが変わったと

言っています。地元の良さや地元産業のすばらしさを生き生き働く人が輝いている姿を見せて誇れる宇和島を再確認させるということ

が大事だと思います。地方創生の一環として宇和島シゴト人バスツアーを再度開催するお考えはないですか。

【答 弁】教育部長

この事業参加者の多くから、宇和島の魅力を感じて見聞や視野が広がったとの評価を得ました。20年度はバスツアー、21、22年度はカタリ場は補助金を財源に、市が実施しましたが、23年度以降は約10名の地元有志が構成するカタリ場in宇和島実行委員会が、自主的に活動を行っていることで、教育委員会はこのグループを支援しています。今後は、カタリ場の活動の推移を見守りながら、社会教育、学校教育の両面から考えてみたいと思います。

【答 弁】教育部長

宇和島ならではの仕事を体験することは学校教育や公民館事業で実施できる要素もあるので、学校教職員やその他関係者の意見も伺

い検討したいと思います。

シーズンワークについて

【質問】

参加者308名のアンケート結果はどうでしたか。

【答 弁】産業経済部長

毎回、よかったという声が多く、リピーターに繋がっています。作業内容については、暑くきつかった、急傾斜での作業は大変だったとの意見もありました。民宿での家庭料理やアットホームな雰囲気での出会い、交流の楽しさなどの感想も多く、田舎暮らしの良さを味わっていただけた事業だと思っています。

【質問】

農家の負担を減らすために、共同の宿泊所を整備し、食事も自分たちでつくり、いつでも好きな時期に参加できるような事業にできないものでしょうか。

【答 弁】産業経済部長

農家の方からは、労働力確保の観点からシーズンワーク期間外の受け入れ要望の意見があり、そういう意味でこれから検討すべき

ことかと思っています。

【質問】

西宇和は、みかん支援隊を昨年5月22日に発足させ、就農相談から農地・農機具斡旋、農家とアルバイターのマッチング、宇和島からのシャトルバスの運行や宿泊施設の紹介まで幅広く農家を支援しています。八幡浜では、八幡浜お手伝いプロジェクトとして松山市や周辺からお手伝いワーカーを募集し、報酬は地域クーポン券で支払っています。このような農業支援アルバイター等へのクーポン券に、地方創生交付金を使えるのではないかなと、付加価値をつけ農業を下支えして地域全体の活性化につなげることも地方創生の一歩だと思いたすがいかがですか。

【答 弁】産業経済部長

これらの取り組みを先進事例として学びながら関係者、関係機関等とよく協議し取り組みを進めていく必要があるかと思えます。

その他の質問事項

- ◆稲作経営について
- ◆補助金・助成金について

岡原 文彰

産業未来創造室の一年目とこれからについて

【質問】

昨年度の4月に、この地域から生じる産品を力強く売り込んでいく営業活動や、企業誘致活動を主たる柱とした産業未来創造室が新設されました。株式会社源吉兆庵様との農産物の生産及び安定供給契約、加工場新設の立地協定の締結以外の成果について、産業経済部長、御答弁願います。

【答 弁】産業経済部長】

産業未来創造室が昨年4月に設置されてから1年間で、飲食店17件、デパート、スーパー8件、卸売業5件、輸出業9件、水産系2件、その他金融、観光関係14件、合計55件の関係企業を訪問して、販路拡大のための営業活動を行っております。そのような中で、愛媛県東京事務所、大阪事務所や県内地方銀行の関東関西の支

店などの積極的な御協力をいただき効率的な営業活動が図られたことや、商品が既に導入されております八王子を中心に29店舗を展開するスーパーや、大手スーパーチェーンの東北エリアにおきまして、関係強化のためのフェアの実施、仙台市内のホテル3軒で宇和島商品を使った料理を1カ月間提供いただく四国宇和島フェアの実施、また、3月末には初めて宇和島港から韓国への木材輸出が図られたことなどでございます。

【質問】

愛媛県の営業本部との連携については、より効果的な形で機能しているのでしょうか。産業経済部長、御答弁願います。

【答 弁】産業経済部長】

営業本部長を初め、営業本部の皆様方が市役所に来ていただいたり、こちらから県のほうに伺ったりしながら、国内の販路開拓あるいは水産物や木材の海外輸出に関するアドバイス等をいただいております。今後は商談などに同行し、連携の強

化とスキルアップを図りたいと考えております。

【質問】

担当部長として産業未来創造室の2年目にかける意気込みをお聞かせください。産業経済部長、御答弁願います。

【答 弁】産業経済部長】

営業活動では、昨年つながりましたスーパー、ホテル、飲食店等にスポットで終わることのないようフェアの提案をしながら関係の強化を図ると同時に、金融機関の協力を得ながら、新規開拓や新たなマッチングも行って参りたいと考えております。輸出につきましても、地元の流通会社や航空会社と協力し、新たな販路開拓にも挑戦して参ります。

地方版総合戦略の策定について

【質問】

宇和島市総合戦略の基本方針における組織図において、推進本部の外郭として地方創生推進委員、いわゆ

る産官学金労言、つまり産業界、地方公共団体や国の関係機関、大学等の高等教育機関、金融機関、メディアがこれに当たりますが、これらが意見を述べると位置づけられております。

この推進委員は既に入選済みなのででしょうか。総務部長、御答弁願います。

【答 弁】総務部長】

推進委員につきましては、産官学金労言、また女性や高齢者など幅広い御意見をいただくため、現在、各種団体等に対しまして17名の地方創生推進委員を選任していただくようお願いしているところであります。

【質問】

この戦略の出発点が地方の獨創性であることからしても、業者の支援内容は限定されたものでなければなりません。それは、かつて平成の大合併や各自治体の長期計画策定の折に、一部の自治体が民間のシンクタンクに計画づくりを丸投げしたところ、現実に即していなかったとか、実効性に

乏しかったとか、そう言われるケースが数多く見受けられたことに起因しているのです。市長、このような検証に対するお考えと、この戦略策定に対する意気込みについて御答弁願います。

【答 弁】市長】

国からも今回の策定に当たっては地方独自のものをぜひつくってほしいということがはつきりと指示として来ております。それに従って、我々としてもコンサル力のほかありますが、これはあくまでも資料づくりとか、市民のアンケートを調査して、それをまとめるというような側面支援、後方支援といえますか、あくまでも主体は宇和島市というところでやっていくことが重要だと思っております。そのようにやっていかなければいけないと思っておりますので、ぜひそのようなように私としても職員を今後とも指導してまいります。

自由民主党議員会

赤松 孝寛

平成の大合併10年を 迎えて

【質問】
合併10年の評価は

合併のメリット、デメリッ
トは

今後の支所機能は

【答 弁：市 長】

合併してやはり規模の効
果というのは、特に財政面
を中心に大いに受けること
ができたと思います。

自主財源が少ない根本的
な課題はありますが、国の
運営の中での財政において
は多少の余裕もできつつあ
るとというのが現状である
と思っています。

一方で、1,000人以上
の人口が毎年減っているこ
とにつきましては、10年前
は6割以上が社会減であり
ましたが、この2、3年は
死ぬ方が増え、生まれる子
どもが少なくなってきたと
いう自然減に起因するもの
が6割近くになっています。

もう1点は、合併して広
くなられましたが、旧3町と
旧宇和島市、峠もしくはト
ンネルを挟んでの合併であ
り、その中において、皆さ
んの意見をいかに反映でき
るか、これをいかに解消し
ていくかが今後の課題の一
つであると認識しています。

メリットは、大きくなっ
たということを生かし、効
率よく専門の職員を育てる
ことができたことです。

一方で、周辺部への疲弊
が中心部よりも進んでお
り、これの対応がこれから
の課題、デメリットだと
思っています。

効率化を目指す、仕事
については本庁集中型、支
所は地域住民のサービスに
応えていくという体制の方
向で行かざるを得ないと
思っています。

一方で、地域の声がより
反映できる方法というのは
常に考えなければいけない
と思っていますし、現状で
は不十分ということも認識
しており、来年に目かけて
地方創生というものも含め
、これから考えていきたく

と思っています。

地方創生総合戦略に ついて

【質問】

プレミアム商品券、宿泊
券について

総合戦略会議のあり方に
ついて

【答 弁：産業経済部長
総務部長】

商品券の予約応募状況が
低調な理由の一つは事前の
周知不足が否めないと考え
ています。商工会議所、商
工会ともその対策として、
申し込み期限を6月30日ま
で延長し、限度額も6セッ
トまで増やし再募集を行っ
ています。

これから取り組みます宇
和島独自の商品券につきま
しても、応募の方法等、簡
素化等も十分に検討してい
きたいと考えています。

6月29日に予定していま
す推進本部の会議につきま
しては、スタートの会議と
して位置づけていますので、
推進委員に就任いただけ
る方々には、できるだけ事

前に資料等を配付し、当日
に意見をいただけるような
状況にしたいと考えていま
す。

株式会社宇和島市役 所について

【質問】

今後の機構・職員の育成
について

同一価値労働において非
正規職員の待遇はどうか

【答 弁：市 長】

現状を大きく変えること
なくやっていく大方針を決
めましたので、それに従い
進めていきたいと思ってい
ます。

職員のやる気、それに対
する興味、研究の熟度など
を判断しながらやっていか
なければと思っています。
大筋として、同一労働、同
一賃金ということが原則で
あると思っています。

ただ、公務員制度という
特殊な中で、すぐにできな
い、時間をかけながらやっ
ているところでもあり、御
理解いただきたいと思います。

水道事業の現状と今 後の経営について

【質問】

管路の更新、今後の料金
について

【答 弁：水道局長】

本市水道事業の管路は約
850kmございますが、平
成34年には、約6割の48
0kmが法定耐用年数を迎え
ます。

平成35年度までの第7次
水道事業計画に基づき老朽
管路の更新をしています
が、さらに更新規模を拡大
した中長期事業計画の策定
が必要であると考えていま
す。

現行の水道料金は、算定
期間を27年度までの6年間
とし、その間の第7次整備
事業費44億円を賄うべく改
定されたものです。給水入
口の減少による水道料金収
入の減少、経営基盤の脆弱
な簡易水道統合もあり、料
金改定が不可欠であると思
えます。

その他の質問

◆環境問題について

松本 孔

介護予防について

【質問】

本年6月の当市介護保険事業状況報告(暫定値)で、65歳以上の方のうち要支援1と要支援2の方の割合を見ると、当市は8・6%です。県下市町の中で突出していますが、この要支援県下断トツ1位をどのように思われているか。

【答 弁…市長】

現時点で良い施策が徹底できていない。高齢化率が高く、サービス事業者の数が多いい中で、要支援の判定について、県下の専門家から甘さも指摘されている。客観的に公平な判断ができるよう研修等を実施していかなければならないと思います。

【質問】

平成25年9月議会において、全国各地で市民の健康生活の動機づけに大変有効な「健康マイレージ制度」を提案しました。また、シ

ニアエクササイズ等の高齢者が喜んで参加できるように宇和島モデルというべきスタイルを構築し、息の長い意欲的な取り組みをしていただきたいと述べました。その時の御答弁では、今後の検討課題とするとされましたが、どのような検討をされたか伺います。

【答 弁…保健福祉部長】

健康マイレージ制度については、市長からの指示があり、現在、導入に向けて準備を進めている段階です。その中で、より多くの市民参加が見込まれる制度とするため、まず、導入の環境整備に取り組むこととし、地域金融機関と締結した「健康づくり推進に向けた連携・協力に関する協定」も活用しながら、さらに個人単位での参加だけではなく、事業所単位やグループ単位で参加できる仕組みも構築したいと考えています。

【質問】

厚労省主催の「第1回健康寿命をのばそう！アワード」優良賞を受賞した静岡県藤枝市の「ふじえだ健康

マイレージ」は、日々の運動や食事の目標達成、健康診断の受診、禁煙、健康講座やスポーツ教室、ウォーキングイベント、地域行事、ボランティア活動に参加した場合等にポイントが付与されます。対象は18歳以上です。2週間以上のチャレンジで、一定のポイントを達成した人は、「ふじのくに健康いきいきカード」がもらえ、現在700店舗を超える協力店で特典が受けられます。特徴として、①若年から高齢者まで気軽に健康づくりがスタートできる。②市の健康計画と個人の健康的な生活習慣を運動できる。③自分の健康は自分での意識が生まれる。④ポイント還元を事業所や店舗のサービス提供という循環型とした。⑤地域の活性化と健康なまちづくりの大きな流れを生むの5つがあります。

また、特筆すべきは、スタートしてしまえば市の経費は余りかからない(年間120万円程度)ということと、市長特命の事業だということです。介護予防の現状の

壁は厚いですが、健康寿命を延ばすため、当市においても本制度の導入を強く要望したたく、御所見と御感想を伺います。

【答 弁…保健福祉部長】

藤枝市の内容等も検討いたします。まだ準備不足ですが、できることなら、高齢者の介護予防も含めて、制度導入の準備を進めていきたいと考えています。

介護予防の観点からもプール実現を

【質問】

先般3月議会で市民プールの存続をお願いしました。確かに、プール建設は、維持管理等の経費はかかると思います。しかし、目の前の費用対効果を狙うのではなく、市民の健康向上、介護予防、ひいては医療費の削減の面からいくと長年にわたって効果を生むものではないかと考えます。子ども

の健全育成も踏まえて、質の良い市民プールの存続を、重ねて要望いたします。

3月議会で、市長は、これから3カ月、遅くとも6カ月に

以内に方向性を決めたいというふうに御答弁されましたが、早くも3カ月が経ちましたので、結論を伺います。

【答 弁…市長】

当然、私としては、市民の健康を守るためにも、宇和島の市という核を考えたとともに、しっかりしたプールを一つは最低限維持したいという思いはあります。

できることならば、民間の母体に建設・運営してもらうことが一番良いということと、今まで話をしています。ただ、用地の問題等、なかなか進みづらいというのが現状です。申し上げた期限内に結論を出さなければいけないという思いでやっておりますので、もう少し時間をいただきたいと思えます。

その他の質問事項

◆空き家対策について

◆国の医療費の地域格差是正対策への対応

◆生活保護に至るまでの自立支援を

◆猫の餌やり罰則条例(案)について

護憲市民の会

浅野 修一

子育てしやすい宇和島を目指して

【質問】

学童保育への需要が年々高まってきており、宇和島市でも6年生までの受け入れを行っていますので、どの学童保育所も大変手狭になっていくようです。

明倫小学校に併設されている学童保育所については、現在60人の子供が登録されていますが、人数に対し、トイレは小が2つ、大が1つ、それも男女共用となっており、女の子が大変困るそうです。現状をどのようにお考えか。

また、市内の学童保育所、市が関係する施設もあれば、民間の幼稚園、保育園が運営している施設もあります。条例の基準面積1人当たり概ね1・6平米というのを満たした施設になっているのか。

【答】 弁…保健福祉部長

専用面積は国の基準1人当たり1・65となっています。今昨年度まで続けている既存クラブについては、5年間の経過措置を設けており、現状では、基準に満たないクラブは9施設のうち明倫、番城、九島の3施設となっています。

また、トイレにつきましては、1個というのは人数からして不便という気はいたしますが、この面積の分、5年先にはまだまだ1・65を達成することは難しいと思いますので、そこも含めて改築か、また、ふやしたほうがいいのか、今から検討をさせていただきたいと考えています。

【質問】

障害児の通所施設「あけぼの園」については、場所が三差路に位置し、大変不便な場所にあり、中の施設も随分手狭になっています。

園については、拡張や施設の充実について、以前より多くの議員からも指摘されていますが、現状の認識と今後の計画は。

【答】 弁…保健福祉部長

出入り口が三差路の近くで、大変交通の多い時間帯には出入りが心配という気はしています。

プレハブの部分は、平成16年の5月に完成してデイサービスをやっており、あけぼの園自体は平成元年の3月、26年前に新築しているというのが現状です。

現在、特に具体的な計画はございませんが、今後利用の子供の数なども勘案しながら全体計画を考えたいと思います。まだかなり高額な修繕等もありますので、そこも含め対応していくことと考えています。

【質問】

適応指導教室「わかたけ」については旧宇和島幼稚園の施設を利用しておりますが、室長より、古い建物だที่ใช้い勝手としては悪くないとお聞きしました。

しかし、築何十年となっており、老朽化による耐震性の問題もあると思えます。保護者の方も「わかたけ」に相談しやすい、子供たち

も通いやすい施設ということも考えなければならぬと思えますが、現状の認識、そして今後の計画についてはどのようにお考えか。

【答】 弁…教育部長

施設の老朽化に対する対応につきましては、平成26年2月に施設の整備につきまして関係職員と市長との協議を行い、今後は移転することを前提に、しばらくの間は現在の施設で運営することが決まっております。

施設の維持管理につきましては、利用する上で不具合が生じる事態がないように努めています。自然災害等不確定な要因が考えられることから、引き続き関係者との協議を行い、安全で安心な施設を整備するための移転候補地またはその可能性のある施設を見つけて対応してまいりたいと考えております。

【質問】

先般、日振島に行き地元の方々とお話をした中で、若いお母さんから出産までの健診についてお話を伺いました。検診は毎月1回、

出産までに14回あるそうですが、そのたびに高速艇に乗って健診に通ったそうです。

14回の検診にかかる高速艇の料金はかなりの負担になると思います。

高齢者の通院については、離島地区高齢者等交通費補助金という制度で船賃の半額が補助される制度があります。妊婦の方に対しても人数が多いわけではないと思いますので、全額補助をしてほしいのではないかと考えますが、市長の見解は。

【答】 弁…市長

子育て支援というところで検診に十分値する課題であるかと思っています。

来年に向けての子育て支援策ということで検討させていただきたいと思えます。

その他の質問

- ◆積極的平和主義と国会議論に見る行政の在り方
- ◆ふるさと納税応援事業
- ◆合併10年を迎えるにあたって

日本共産党

坂尾 眞

安保法案について

【質問】

日本共産党は、先の国会論戦で安全保障関連法案の持つ危険性を明らかにしており、それには大きく分けて3つの問題があります。1つは、憲法を蹂躪する違憲立法であるということです。

2つは、異常なアメリカ従属性という問題。

3つは、過去の日本の戦争を間違った戦争と言えない安倍政権と考えます。

この3点について、市長の見解は。

【答弁…市長】

1点目について、憲法学者を中心に、集団的自衛権は違憲の可能性強い、もしくは違憲だと断定する学者が圧倒的に多いと聞いております。私としては、憲法学者のほとんどが違憲だと言っていることの重大さというものは国としても、国会

議員としても真剣に受けとめる必要があるのではないかと考えます。

2点目について、今の国際情勢、特に日本を取り巻く近隣諸国との関係ということを考えてときに、アメリカとの関係を深めざるを得ないというのは一国民としても理解できます。ただ、日本の外交の基本的な方針というのは、戦後の反省を踏まえて国連中心でやっていくという大原則があったと思います。それを含め、国会において、日本の外交をよく議論していただきたいと思っております。

3点目について、間違った戦争というところで断定するほど私は歴史に詳しくありませんので、断定は避けたいと思いますが、平たく言えば、やはり日本も戦略戦争をしたのは間違いなのであるかと考えます。ただ、これは欧米諸国、先に国力を上げたかつての列強国は皆そういう進出を欧州からアジアにしてきた、そういう歴史があるということ、日本もその侵

略をしたということ、事実なきちんと認識し、今後それを肝に銘じ、その反省として今の日本の憲法があつて、さらに国があるということとは国民として忘れてはいけないと思っております。

国民健康保険について

【質問】

前年度の収支の概要、また、加入世帯数に基づく滞納額、収納率、保険証未交付のようになっているか。

【答 弁…保健福祉部長】

収支は単純に繰越しにいった場合、2億数千万円。ただ、今年度は26年度以前の国庫の返還金が生じ、これが、27年度に返す分が例年よりも多くなってきましたので、実質の使える繰越金としては数千万円以下と予測しております。

加入世帯数1万5、604世帯、滞納繰越額は3億2、900万円、前年比で4、500万円の減少。収納率、26年度85・43%、

前年比1・22%の増加。27年5月31日現在での資格証明書発行世帯数120世帯、短期保険証761世帯となっております。

【質問】

市民の命と健康を守っているこの国民健康保険制度を守ることは、自治体として特段に重要な役割だと思います。保険料の負担軽減のために、一般会計から法定外の繰り入れをしている自治体が多数ありますが、宇和島市を含む6市町が一般会計からの繰り入れをしていません。宇和島市の景況を考慮し、一般会計からの繰り入れをすべきだと考えるが市長の見解は。

【答 弁…市長】

国保料が毎年のように上がっているとき、どこかで何とかしなければいけないなとも思っております。ただ、宇和島市の場合、他市より保険料も高いということもあるのでしようけれども、何とか値上げをせずに済んでいるということ、今のところ一般会計からの繰り入れは実行して

いないという状況です。

【質問】

国の方針による国保の広域化において30年度より市町村から都道府県に移管されることになったが内容は。

【答 弁…保健福祉部長】

制度の大枠としましては、保険料の賦課、徴収や資格の管理といった通常の窓口は市町村がそのまま担当します。標準保険料率の設定やレセプトの点検といった財政的な運営を都道府県が担うこととなっております。近々ワーキングチームができ、具体的な調整作業が始まるものと考えております。

【質問】

政府が進める国民健康保険会計の広域化という問題は、地方公共団体の自治権の侵害だと思います。宇和島市としては慎重な対応を求めています。

その他の質問

- ◆ 原発問題について
- ◆ 悪臭について
- ◆ 同和問題について

護憲市民の会

岩城 泰基

安全対策について

【質問】

学校遊具については定期的に点検されていると思いますが、その点検期間や点検方法はどのようにしているのか。

また、危険と判断された件数、修繕・新設等の改善が図られた件数、危険と判断され撤去された件数、危険ながら放置されたままの件数はどのくらいか。

【答 弁…：教育部長】

学校遊具の点検には、日常点検、定期点検、精密点検がありますが、国が定めた基準により、定期点検につきましては教育委員会が専門業者に委託をして隔年で実施しております。

定期点検の結果に基づきまして、遊具の撤去、新設、修繕を随時実施しております。

小・中学校の遊具につきましては、危険と判断され

た件数は7つの学校で8件、そのうち、既に対応を進めているものも含めまして5件の遊具を新設または修繕を予定しております。

また、未措置の件数は3件となっております。この遊具の中には、現在耐震化工事を行っていることにより支障物となるということもありませんので、事業完了までには各学校と協議し整備の対応を考えたいと思います。

【質問】

私の家のそばの学校では、遊具に危険の旗が立つたまま1年以上放置されています。

遊具点検を行い危険と判断されたものが放置されている状態に問題があると考えますが、教育長の見解は。

【答 弁…：教育長】

議員ご指摘の件は、多分地元の結出学校の遊具ではないかと思えます。結出小学校の鉄棒は、定期点検及び学校の日常点検で危険であるとの結果から、使用禁止の措置をとっております。

結出小学校につきまして

は今年度校舎の耐震補強工事を控えており、遊具の修繕・撤去・新設については工事終了後に学校と十分協議をおこないたいと考えております。

他の学校についても、危険と判断された遊具については予算確保を含め、できる限り早い段階で対応していきたいと思えます。

【質問】

緊急時の情報伝達については防災ラジオや屋外マイクなどで伝わっていると思うが、その調査行った経験はあるか。マイク放送をしただけでも、音が伝わっていないという苦情等はないか。

【答 弁…：危機管理課長】

防災ラジオの受診改善については、受信状況が悪いところはまだあると把握しております。今年度も、昨年度に引き続きまして受診改善の対策を続けていきます。

石丸プールについて

市長が懸念されていたことは民業圧迫と経費がかかるといったと思えます。

当市は被川温泉でバイオマスボイラーを導入した実績があり、また、松野町ではポッポ温泉にまきボイラーを導入し経費を下げるといった情報もあります。

市長は、施政方針の中で市有林を活用して業を興したいと述べており、熱源として、まきボイラーなどを検討すれば、初期投資はかかっても、ランニングコストは減ってくると思えます。

ぜひ石丸プール存続という方向でさらなる検討を進めてほしいと思うが市長のお考えは。

【答 弁…：市長】

石丸のプールは、新しい焼却場ができた場合に熱源がなくなるので、それと同時になくしたいとの大方針を数年前から示しておりますが、今年になって民間のプールが遊技場に変わる想定外のことが起こりました。

当市としては、市民の健康づくり、少年の健全育成ということを考えたときに、競技もできプールを

持つておくというのが核としても必要ではないかと思えます。

ただ、私としては民間のほうを優先させたいという思いであり、民間のほうも検討していただいている1社については、立地や土地の入手の問題等で具体的に進められない話があります。

近いうちに方向性というのを打ち出させていただき、議会にも御相談申し上げます。

【質問】

プールの持つ機能というのはたくさんあります。

民業圧迫にならない形での公立のプールの設置も私は可能だろうと思っておりますので、公立のプール、安く使えるプールなどは大事でありますから、ぜひ検討をお願いいたします。

その他の質問

◆憲法認識について

◆原発問題について

◆総合戦略基本方針について

◆ふまねっと運動について

武田 元介

宇和島の少子化対策を問う

【質問】

宇和島の少子化の主な原因というのは何か、それをどう分析するか、総務部長にお尋ねします。

【答 弁：総務部長】

最も大きな原因としては、やはり地域経済の低迷があるかと考えております。

【質問】

経済以外に保健福祉部長、何か分析なさっていますか、少子化の原因。

【答 弁：保健福祉部長】

去年からいろいろ検討しておりますが、宇和島が県内の子育てに至っていない部分をまず埋めていきながら、ほかにもっと宇和島らしさが出るものが、それに付け加えたさらに魅力が出るのではと、今それぞれの部会で検討しています。さらに、教育委員会と、出会

い、結婚、妊娠、出産、育児、幼児教育、教育支援など教育委員会と保健福祉部が一つの流れの中でどうすれば相乗効果が生まれるか、検討しております。

【質問】

では、宇和島で育児休暇ほどの程度とられているでしょうか。総務部長、よろしいですか。

【答 弁：総務部長】

市役所の正職員の場合は養育する子が3歳に達するまで、また嘱託職員の場合は原則として養育する子が1歳に達するまで取得することができるとい制度にしております。正職員のうち、平成26年度中に新たに育児休業が取得可能となった職員は、病院局を含め、男性、女性ともに22人でございます。実績としましては、男性の取得はゼロ、女性の取得は22人全員、取得率にいたしますと50%でございます。また、嘱託職員につきましては、取得可能となった職員数は把握できておりませんが、取得数は男性ゼロ、女性7人となっ

ております。なお、これまでの経過の中で、男性で育児休暇を取得した職員の延べ数でございますが、2人となっております。

宇和島の教育について

【質問】

昨年の夏にとっても残念な結果が出まして、全国平均、県平均と比較してとても低いという全国統一の学力テストの結果が発表されました。その低かった原因の分析をなさったか、教育長にお尋ねをいたします。

【答 弁：教育長】

昨年12月議会で次のような回答をいたしております。学力が定着しない学校教育の特徴として、一つ、教師や友達の話が静かに聞けない、そういう子供が多いということ。二つ目、子供の考える時間を意識した授業が十分に行われていないこと。三つ目に、家庭を巻き込んだ家庭学習の習慣が確立していないこと。四つ目が、授業研究を中心とした校内研修が十分

でなかったこと。そして、五つ目に、補充学習が定期的に行われていなかったこと。これらが学校教育の中では原因ではないかと思っております。

【質問】

それでは、その結果を受けて、そしてその分析の結果、どのような改善・努力をされておられるか、お尋ねをいたします。教育長。

【答 弁：教育長】

学力向上システム構築事業の指定を受け、城北中学校区を中心として、研究したことを市内の全ての学校に広げるような研修を重ね、言語活動、話すこと、聞くこと、読むこと、これらを充実させた授業改善による質の向上や、小学校と小学校、小学校と中学校の連携を重視しております。

また、学校の教育力向上推進委員会を組織し、全国学力学習状況調査や県の学力診断調査等を分析した上で、26年度は学力向上プランを作成し、各学校の周知徹底を図っております。学力が定着している学校の特

徴として、図書館の利用機会が多い学校、二つ目に基本的な生活習慣が身につけている学校、三つ目が授業で子供たちが発言する機会が多い学校、そして四つ目に家庭での約束が守られている子供の多い学校という結果になっております。26年度は、学力の二極化対応を意識した授業改善や補充学習を学校評価項目に加えるなどの統一的な課題対応を行い、27年度には従来の取り組みに加えて活用問題、B問題、これらの研究を全教職員で行い、自作問題の作成、実施をしております。

その他の質問

◆5月30日の防災ラジオ及び屋外防災放送された緊急地震速報（予報）について

◆仮称「宇和海マラソン」について

◆戦後、日本の平和は憲法9条によるものか問う

行政視察報告

議会運営委員会

日程 4月15日～17日

視察地 栃木県宇都宮市
栃木県日光市

目的

- 議会基本条例等について
- 議会中継等について
- 広報広聴委員会による広報紙の発行等について

参加議員

委員長	赤松 与一
副委員長	土居 秀徳
委員	泉 雄二
〃	福本 義和
〃	清家 康生
〃	我妻 正三
〃	福島 朗伯
〃	岩城 泰基
〃	安岡 義一
〃	赤松 孝寛
議長	兵頭 司博
副議長	石崎 大樹

視察報告

議会基本条例を制定している両市議会ではあったが、議会報告会については、日光市議会だけが実施していた。議会報告会は、「市民に

開かれた議会」を実現する有力な手法として、いわば議会基本条例の目玉として位置づけられていることが通例であるが、今回、先進地の事例を検証していくと、いくつかの問題点があり、それらを克服する手立てを探りながら、在否を含めて根本から考える必要があると感じた。また、宇都宮市

議会は、インターネット等での議会中継と議会広報について、「目に見える議会」の実現に向けて、きめ細かい配慮のもと努めていた。本市においても、情報公



総務委員会

日程 5月18日～21日

視察地 北海道当別町
北海道白老町
北海道二セコ町
北海道函館市

目的

- 政策評価について
- 津波非難計画について
- 予算説明書の作成について
- 伝統的建造物群について

参加議員

委員長	福島 朗伯
副委員長	福本 義和
委員	岡原 文彰
〃	武田 元介
〃	松本 孔
〃	土居 秀徳

視察報告

姉妹都市でもある当別町では、政策マネジメントサイクルの確立、職員の政策形成能力の向上を目的に政策評価を実施していた。白老町の津波非難計画

開・住民参加・議会運営の活性化等、より一層多面的に情報収集を図りながら、十分に議会改革の検討を進めたい。

は、歩行困難者のために自動車避難場所を設定するなど、特徴のある計画を策定していた。

近年の住民人口が増加している二セコ町では、何故人口が増加しているのか具体的な理由を説明していた。詳しくは、町民全世帯の距離が縮まり、住民一丸となつて町を盛り上げる取り組みがなされていた。

函館市では、重要伝統的建造物を宿泊施設や商業施

厚生委員会

日程 5月12日～15日

視察地 北海道札幌市
北海道函館市

目的

- 石狩市手話に関する基本条例の制定の経緯と運用等について
- 「ふまねつと運動」による高齢者の歩行及び認知機能の改善効果等について
- 函館市立3病院の運営等について

視察報告

ふまねつと運動とは、50センチ四方のマス目できた網を床に敷き、その網を踏まないようにゆっくり歩く運動です。マス目を利用したステップがたくさん用意され、そのステップを間

参加議員

委員長	安岡 義一
副委員長	清水水千明
委員	我妻 正三
〃	岩城 泰基
〃	石崎 大樹
議長	兵頭 司博



設などに活かした積極的な利用を行うことで、市全体の活性化につなげていた。宇和島市において取り入れべき先進事例について、理事者に対し提言したいと考える。

違えないように学習しながら、歩行のバランスを改善する運動学習プログラム。参加意欲を刺激する運動であるため、他人からの介入や強制を一切必要とせず、間違いを指摘しない方針から共感が生まれる。また、複数の課題を同時に行う運動が中枢の神経活動を向上し、注意・集中・記憶といっ

教育環境委員会

日程 5月19日～22日

視察地 秋田県秋田市

岩手県盛岡市
宮城県石巻市

目的

- 学力向上の取組について
- 先人教育の取組について
- 震災における教育施設への被害状況と復旧に向けた取組・現状について

参加議員

委員長 清家 康生
副委員長 上田 富久
委員 中平 政志
“ 浅野 修一
“ 正木 健三
“ 坂尾 眞

た認知機能の改善（認知症予防）も期待されている。

今回、全委員が現場体験できたことで、幅広い健康づくりの支援や高齢者の社会貢献に役立つ可能性があることを実感できた。

本市においても、各種講習会の受講等を通して、ふまねっと運動の導入を検討して良いものと考ええる。

視察報告

秋田県は、昨年の全国学力調査で全国1位の成績を残しており、学習参考資料の「学校教育の重点」においては、各教科における重点事項を特記するだけでなく、体力の向上、食育、いじめ問題からネットトラブル防止の対応など他分野まで細かく記されている。そこには学力の基礎だけではなく様々な取り組みを行い、その基礎を全体的に底上する環境づくりを行う、教育委員会や教員の意識レベルの高さがうかがえた。

秋田市の特筆すべき点は家庭学習であり、その家庭学習は、半世紀前から続く教



育環境で、保護者も教員自身も自らが実践してきたことでもある。したがって、子ども達も自然な形で家庭学習がなされ、この学習習慣が身につけているからこそその学力調査の結果とも思われる。

今後は、秋田市の取り組みを参考とし、当市に合った学習の環境づくりができるように提言していきたい。



産業建設委員会

日程 5月12日～15日

視察地 新潟県上越市

福井県福井市
富山県富山市

目的

- 商店街の活性化について（2核1モールを活かした取り組み等）
- 観光おもてなし市民運動について

○まちなか居住推進事業について

参加議員

委員長 赤松 孝寛
副委員長 泉 雄一
委員 三曳 重郎
“ 大窪美代子
“ 赤松 与一
“ 木下善二郎

視察報告

福井市では、北陸新幹線の延伸や平成30年の福井国体開催を控え、市民総ぐるみで観光客を温かく迎える観光おもてなし市民運動を進めている。おもてなし観光推進室という専属部署まで設け、福井商工会議所やタクシー共同組合、JR西日本など27団体が構成する

観光おもてなし市民運動推進会議を発足し、様々な活動を展開している。中でも、福井市を訪れた観光客から温かな対応を受けた体験談を募集し、まごころのこもったおもてなしを行った個人や団体を表彰し、苦言は関係者に知らせ改善につなげるという制度は、本市も導入すべきである。

富山市では、まちなかへの居住促進事業が確実に成果をあげており、本市とは規模が違うものの、市民が定住しやすくなる事業は、迷わず取り入れる段階に来ている。

